

第35回全国大会のご案内

統一テーマ

「多様化・複雑化する社会リスクとセキュリティ・マネジメント」

基調講演：小松 文子 氏（長崎県立大学 副学長, 教授）

「学際領域としての情報セキュリティマネジメント研究」

特別講演：戸川 望 氏（早稲田大学 理工学術院 教授）

「スパイチップは見つけ出せるかーハードウェアトロイとその検知技術ー」

日時 2022年9月10日（土） 9時50分～17時30分
会場 オンライン開催

主催 一般社団法人 日本セキュリティ・マネジメント学会
後援 システム監査学会（JSSA）、
情報ネットワーク法学会（IN-Law）、
特定非営利活動法人日本システム監査人協会（SAAJ）、
特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会（JASA）、
特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）、
特定非営利活動法人ITコーディネータ協会（ITCA）、
ISACA 東京支部、ISACA 名古屋支部、ISACA 大阪支部、ISACA 福岡支部、
日本ITガバナンス協会（ITGI Japan）、
一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）、
一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス（CSA ジャパン）、
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会（JSSEC）、
一般社団法人日本内部監査協会（IIAJ）、
（順不同）



一般社団法人 日本セキュリティ・マネジメント学会
Japan Society of Security Management

JSSM第35回全国大会開催にあたって

日本セキュリティ・マネジメント学会 会長
大会実行委員長
松浦 幹太

第35回全国大会をオンラインにて開催することとなりました。今回の統一テーマは「多様化・複雑化する社会リスクとセキュリティ・マネジメント」です。

本大会の基調講演では、長崎県立大学 副学長，教授 小松文子氏よりご講演を頂きます。特別講演では、早稲田大学 理工学術院 教授 戸川望氏よりご講演を頂きます。

研究発表につきましては、研究会による発表を軸に、自由論題枠、学生セッション枠を設定し、15件の発表を予定しています。皆様方の質疑、討論への積極的なご参加をお願いいたします。

本大会が、学会の定款で定められた「セキュリティ全般に関する研究及び調査の実施並びに学際的、業際的な研究者相互の協力を促進し、もってより高度に発展する健全な情報社会の構築に貢献すること」という目的を達成するために有意義な大会となることを願っております。多くの会員・関係者の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

●Web サイト：<http://www.jssm.net/>

●参加申込期間：2022年8月8日～2022年9月10日

●参加費：JSSM 会員(3,000 円)、非会員(5,000 円)

●参加申込の方法：

Peatixにて、「チケットを申し込む」から 参加区分のチケットを選択してください。

お申込み URL (Peatix)：<https://jssm35conference.peatix.com>

- ① チケット選択：参加区分のチケットを選択
- ② 割引コードの入力：割引コードをお持ちの方は、チケット選択最下段の「≫ 割引コードを入力」からご入力ください。
- ③ チケットに表示される金額と、最下段の合計の金額が変わります。
※割引コードを入力しないと会員価格とならないためご注意ください。
※ お支払いいただいた参加費は、理由の如何を問わず返却いたしません。

【領収書について】

会社・大学等経理上の手続きで学会発行の領収書が必要な場合は、問合せ先までご連絡下さい。

●予稿集

予稿集は、学会 Web サイトからダウンロードする形態といたします。ダウンロード方法につきましては、別途ご連絡します。

●オンライン会議システムのアクセス方法

オンライン会議システムのアクセス方法につきましては、別途ご連絡します。

●プライバシーポリシー

1. 収集するメールアドレスなどの個人情報は、全国大会を運営する目的に使用します。
2. 個人情報は漏えいしないように保管し、大会終了後に不要な情報を破棄します。

●問合せ先

メール：jssm35info@jssm.net ※[at]は@に変更してください。

大会実行委員会

委員長	松浦 幹太	(東京大学)
副委員長	西垣 正勝	(静岡大学)
プログラム委員長	松浦 幹太	(東京大学)
副プログラム委員長	大木 哲史	(静岡大学)
研究会セッション	織茂 昌之	(日本セキュリティ・マネジメント学会 執行理事)
自由論題・学生セッション	松浦 幹太	(東京大学)

委員 (順不同)

石田 茂	(株式会社 ENNA)	千葉 寛之	((株) 日立製作所)
大内 功	(NPO リスクセンス研究会)	藤田 亮	(中央大学研究開発機構)
甲斐 賢	((株) 日立製作所)		

日本セキュリティ・マネジメント学会 第35回全国大会プログラム (2022.09.01版)

<統一テーマ>「多様化・複雑化する社会リスクとセキュリティ・マネジメント」

※275分(最大)の継続専門教育(CPE)受講証明書を発行します。

★午前の部

9:40～	開場
9:50～10:00	開会の挨拶 松浦 幹太 会長／実行委員長
10:00～10:50	基調講演 小松 文子 氏(長崎県立大学 副学長, 教授) 「学際領域としての情報セキュリティマネジメント研究」
10:50～11:00	休憩(10分)
11:00～11:50	特別講演 戸川 望 氏(早稲田大学 理工学術院 教授) 「スパイチップは見つけ出せるかーハードウェアトロイとその検知技術ー」
11:50～13:00	休憩(昼食)

★午後の部

会場	A会場	B会場	C会場
	デジタル経営リスク会計 司会:田村 仁一	先端技術・情報犯罪とセキュリティ 司会:橋本 純生	関西支部 司会:椎原 正次
13:00～13:35	デジタル経営リスク会計研究会への改称と研究の方向性 大木 榮二郎(工学院大学)	IoTエッジデバイスのエラーをSOCで扱うための国際標準化 渥美 清隆(合同会社もっけ技研 代表)	産業機械と遠隔監視システム 竹上 端一(株式会社デーシーイー)
13:40～14:15	デジタル経営におけるリスクアベタイトフレームワークの検討 菊地 正人(情報セキュリティ大学院大学)	未成年者における情報セキュリティリスクと情報セキュリティ教育の現状と課題 花田 経子(岡崎女子大学 子ども教育学部 子ども教育学科)	新聞記事に基づく災害因果ネットワークにおけるカスケード効果の評価 坂平 文博(大阪工業大学), 廣井 悠(東京大学)
14:15～14:25	休憩(10分)		
会場	A会場	B会場	C会場
	ITリスク学 司会:千葉 寛之	個人情報の保護／自由論題 司会:織茂 昌之	IT統制 司会:澤田 栄浩
14:25～15:00	セーフティ&セキュリティ～システム理論、レジリエンスエンジニアリングからのアプローチ 金子 朋子(国立情報学研究所)	見守り社会に向けた個人情報保護の取り組み(Part3) 個人情報の保護研究会有志(岩上、縄田、南、藤田、昆、力)	IT統制におけるIoTセキュリティ - 信頼の基点とゼロトラストの導入に向けて - 藤田 亮(中央大学研究開発機構)
15:05～15:40	リスクの本質とは何か? 現象学の視座からリスクを理解する 甘利 康文(セコム株式会社 IS研究所)	個人データの取り扱いに対する本人の妥当感についての一考察 江口 彰(トヨタ・コニック・アルファ株式会社)	IoT機器のセキュリティ要件の具現化のための仕様作りへ向けて - 一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会の設立から5年の取り組みと今後 白水 公康(一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会)
15:40～15:50	休憩(10分)		
会場	A会場	B会場	C会場
	環境マネジメント 司会:岡田 政紀	学生セッション 司会:西垣 正勝	セキュリティ法と経営 司会:金子 啓子
15:50～16:25	カーボンニュートラルに本当に役に立つ取り組みか? - 非化石燃料はエネルギー視点で最重要 - 中條 哲夫(産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター)	ゼロ知識性の概念を応用したブロックチェーン匿名通貨のプライバシー解析 宮前 剛(富士通株式会社 データ&セキュリティ研究所/東京大学)	経営層における業務定義のセキュリティへの応用提案 清野 裕司(きよの社会保険労務士事務所)
16:25～16:35	休憩(10分)		
16:35～17:30	オンライン懇親会		